TOSHIBA 東芝ＨＩＤ投光器取扱説明書

保管用

このたびは東芝ＨＩＤ投光器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。　◎素人工事は法律で禁じられております。
この取扱説明書は同種類の器具と共通なっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人へのへの危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
●電源線接続の際は、取扱説明書に従って行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
●器具と被照射面との距離は４００W形で１m以上（超狭角形は２．５m以上）、１kwで２m以上（超狭角形は４m以上）、１．５kwで２m以上、２kwで４m以上離してご使用ください。照射距離が指定よりも近すぎると、被照射物の変質、変色、火災の原因となります。

取り付け

●アース工事は電気設備の技術基準に従い確実におこなってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
［D種（第三種）接地工事］

●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災等の原因となります。

●重耐塩耐食形以外の器具は、海に面した臨海部では使用できません。早期の錆発生、落下の原因となります。
●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
●この器具は、激しい振動・衝撃の加わる場所、常に振動のある場所には使用しないでください。そのまま施工されますと、器具落下の原因となります。
●この器具は、防湿形ではありませんので、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。

使用環境

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

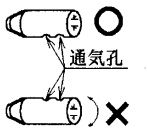
●器具（安定器、ランプ）の定格電圧（定格±６％）；使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ず確認ください。間違って使用しますと、安定器、ランプ等の短寿命、火災の原因となります。
●周囲温度は、－５°～３５°Ｃ以外では使用しないでください点灯不良、火災の原因となります。
●風速６０m／ｓ以上の風が吹く恐れのある場所・常時強い風の吹く場所では使用しないでください。器具落下の原因となります。
●室内の天井付近などで、周囲温度３５℃を越える恐れのある場所では使用しないでください。
●器具に１m以上の雪が積る恐れのある場所では使用しないでください。そのまま使用されますと破損、落下の原因となります。
（使用する場合は必ず除雪を行ってください。）

使用環境

●必ず適合の電線をご使用ください。
適合外の電線を使用しますと器具への浸水の原因となります。

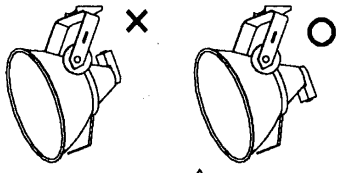
●器具の取り付けには方向性があります。
取扱説明書に従って行ってください。
指定以外の取り付けを行うと水、水気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。いかなる状態でもフィルターの通気孔が下を向くよう光源筒を回して位置を調整してください。

一般形器具



通気孔を地面方向にしてご使用ください。

高級形・耐塩耐食形



結線ボックスの 上 UP マークを上にしてご使用ください。

（光源筒ごと１８０°まわしてください。）

●お客様はお読みなったあとも必ず保存してください。

■お客様へ

使用上のご注意

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により落下事故、感電の原因となります。
●ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット（W）数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。
●ランプ交換などにより光源筒ランプ等を外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと水、水気の侵入により絶縁不良、感電の原因となります。

ランプ交換

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

●この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、使用場所、環境により異なりますが約１０年です。（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。

●ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。
●器具を掃除する際は乾いた布か、水に浸した布でよく絞ってから拭いてください。
●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください傷付けたり、腐食の原因となります。
●器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。
器具の破損、落下、感電等の原因となります。
又、光クリーンタイプは酸化チタン膜による防汚効果が低減する原因となります。

保守

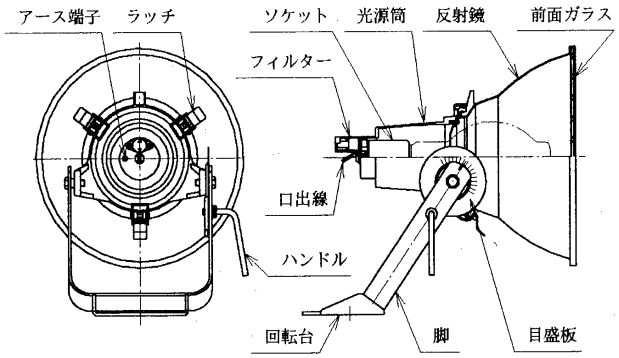
＜生産完了 2004年01月01日＞
HT-10050X（1／4）

■対象機種・適合ランプ この取扱説明書は同種類の投光器と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

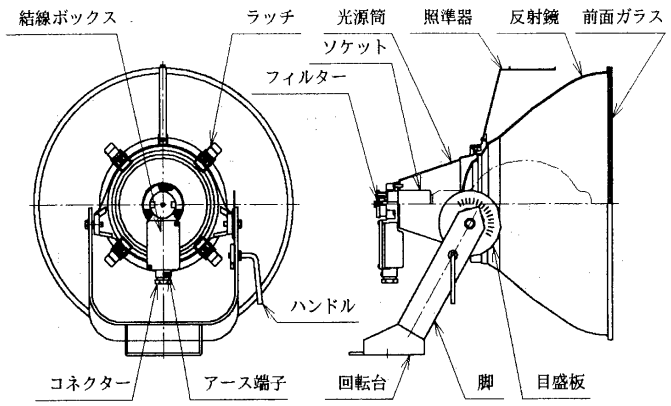
投光器形名	種　類	配　光	適合ランプ形名
HT-4050X	普及形 (耐塩耐食形)	狭角形	HL-ネオハライドランプ M250・L-J～M400・L-J HL-ネオルックスランプ NH110・L～NH360・L ネオルックスランプ NH150～NH400 水銀ランプ H200(X)～H400(X)
		広角形	HL-ネオハライドランプ MF250・L-J～MF400・L-J HL-ネオルックスランプ NH110F・L～NH360F・L ネオルックスランプ NH150F～NH400F 水銀ランプ HF200(X)～HF400(X) チョウクレス水銀ランプ BHF200-220V 250～500W
HT-4050M	普及形 (耐塩耐食形)	中角形	HL-ネオハライドランプ M250・L-J～M400・L-J HL-ネオルックスランプ NH110・L～NH360・L ネオルックスランプ NH150～NH400 水銀ランプ H200(X)～H400(X)
HT-4262X HT-4262X-T1 (前面ガラス光触媒膜付) HT-4262X(K) HT-4262X(K)-T1 (前面ガラス光触媒膜付)	一般形 (耐塩耐食形)	狭角形	HL-ネオハライドランプ M250・L-J～M400・L-J HL-ネオルックスランプ NH110・L～NH360・L ネオルックスランプ NH150～NH400 水銀ランプ H200(X)～H400(X)
		広角形	HL-ネオハライドランプ MF250・L-J～MF400・L-J HL-ネオルックスランプ NH110F・L～NH360F・L ネオルックスランプ NH150F～NH400F 水銀ランプ HF200(X)～HF400(X) チョウクレス水銀ランプ BHF200-220V 250～500W
HT-4262M HT-4262M-T1 (前面ガラス光触媒膜付) HT-4262M(K) HT-4262M(K)-T1 (前面ガラス光触媒膜付)	一般形 (耐塩耐食形)	中角形	HL-ネオハライドランプ M250・L-J～M400・L-J HL-ネオルックスランプ NH110・L～NH360・L ネオルックスランプ NH150～NH400 水銀ランプ H200(X)～H400(X)
HT-4262SN(K)	一般形 (耐塩耐食形)	超狭角形	HL-ネオハライドランプ M300・L-J～M400・L-J HL-ネオルックスランプ NH270・L～NH360・L ネオルックスランプ NH400 水銀ランプ H300・H400
HT-4362X	一般形 (重耐塩耐食形)	狭角形	HL-ネオハライドランプ M250・L-J～M400・L-J HL-ネオルックスランプ NH110・L～NH360・L ネオルックスランプ NH150～NH400 水銀ランプ H200(X)～H400(X)
		広角形	HL-ネオハライドランプ MF250・L-J～MF400・L-J HL-ネオルックスランプ NH110F・L～NH360F・L ネオルックスランプ NH150F～NH400F 水銀ランプ HF200(X)～HF400(X) チョウクレス水銀ランプ BHF200-220V 250～500
HT-4362M	一般形 (重耐塩耐食形)	中角形	HL-ネオハライドランプ M250・L-J～M400・L-J HL-ネオルックスランプ NH110・L～NH360・L ネオルックスランプ NH150～NH400 水銀ランプ H200(X)～H400(X)
HT-4368X	一般形 (重耐塩耐食形)	狭角形	HL-ネオハライドランプ M250・L-J～M400・L-J HL-ネオルックスランプ NH110L～NH360L ネオルックスランプ NH150～NH400 水銀ランプ H200(X)～H400(X)
		広角形	HL-ネオハライドランプ MF250・L-J～MF400・L-J HL-ネオルックスランプ NH110F・L～NH360F・L ネオルックスランプ NH150F～NH400F 水銀ランプ HF200(X)～HF400(X) チョウクレス水銀ランプ BHF200-220V 250～500
HT-4368M	一般形 (重耐塩耐食形)	中角形	HL-ネオハライドランプ M250・L-J～M400・L-J HL-ネオルックスランプ NH110・L～NH360・L ネオルックスランプ NH150～NH400 水銀ランプ H200(X)～H400(X)
HT-10282X	一般形 (耐塩耐食形)	フォービーム形	ネオハライドランプ M700B-J,M1000B-J HL-ネオハライドランプ M700・L-J,M1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660・L,NH660D・L NH940・L ネオルックスランプ NH700～NH1000 水銀ランプ H700(X)～H1000(X)
HT-10262SN(K)	一般形 (耐塩耐食形)	超狭角形	ネオハライドランプ M700B-J,M1000B-J HL-ネオハライドランプ M700・L-J,M1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660・L,NH660D・L NH940・L ネオルックスランプ NH700～NH1000 水銀ランプ H700(X)～H1000(X)
HT-10050X	普及形 (耐塩耐食形)	狭角形	ネオハライドランプ M700B-J,M1000B-J HL-ネオハライドランプ M700・L-J,M1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660・L,NH660D・L NH940・L ネオルックスランプ NH700～NH1000 水銀ランプ H700(X)～H1000(X)
		広角形	ネオハライドランプ MF700B-J,MF1000B-J HL-ネオハライドランプ MF700・L-J,MF1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660F・L,NH660FD・L NH940F・L ネオルックスランプ NH700F～NH1000F 水銀ランプ HF700(X)～HF1000(X)
HT-10050M	普及形 (耐塩耐食形)	中角形	ネオハライドランプ M700B-J,M1000B-J HL-ネオハライドランプ M700・L-J,M1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660・L,NH660D・L NH940・L ネオルックスランプ NH700～NH1000 水銀ランプ H700(X)～H1000(X)
HT-15262X HT-15262X(K) HT-15262X-T1 (前面ガラス光触媒膜付) HT-15262X(K)-T1 (前面ガラス光触媒膜付)	一般形 (耐塩耐食形)	狭角形	ネオハライドランプ M700B-J～M15000B-J HL-ネオハライドランプ M700・L-J,M1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660・L,NH660D・L NH940・L ネオルックスランプ NH700～NH1000 水銀ランプ H700(X)～H1000(X)
		広角形	ネオハライドランプ MF700B-J,MF1000B-J HL-ネオハライドランプ MF700・L-J,MF1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660F・L,NH660FD・L NH940F・L ネオルックスランプ NH700F～NH1000F 水銀ランプ HF700(X)～HF1000(X)
HT-15262M HT-15262M(K) HT-15262M-T1 (前面ガラス光触媒膜付) HT-15262M(K)-T1 (前面ガラス光触媒膜付)	一般形 (耐塩耐食形)	中角形	ネオハライドランプ M700B-J～M15000B-J HL-ネオハライドランプ M700・L-J,M1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660・L,NH660D・L NH940L ネオルックスランプ NH700～NH1000 水銀ランプ H700(X)～H1000(X)
HT-15362X HT-15362X-T1 (前面ガラス光触媒膜付)	一般形 (重耐塩耐食形)	狭角形	ネオハライドランプ M700B-J～M15000B-J HL-ネオハライドランプ M700・L-J,M1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660・L,NH660D・L NH940・L ネオルックスランプ NH700～NH1000 水銀ランプ H700(X)～H1000(X)
		広角形	ネオハライドランプ MF700B-J,MF1000B-J HL-ネオハライドランプ MF700・L-J,MF1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660F・L,NH660FD・L NH940F・L ネオルックスランプ NH700F～NH1000F 水銀ランプ HF700(X)～HF1000(X)
HT-15362M HT-15362M-T1 (前面ガラス光触媒膜付)	一般形 (重耐塩耐食形)	中角形	ネオハライドランプ M700B-J～M15000B-J HL-ネオハライドランプ M700・L-J,M1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660・L,NH660D・L NH940・L ネオルックスランプ NH700～NH1000 水銀ランプ H700(X)～H1000(X)
HT-10368X HT-10368X-T1 (前面ガラス光触媒膜付)	一般形 (重耐塩耐食形)	狭角形	ネオハライドランプ M700B-J,M1000B-J HL-ネオハライドランプ M700・L-J,M1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660・L,NH660D・L NH940・L ネオルックスランプ NH700～NH1000 水銀ランプ H700(X)～H1000(X)
		広角形	ネオハライドランプ MF700B-J,MF1000B-J HL-ネオハライドランプ MF700・L-J,MF1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660F・L,NH660FD・L NH940F・L ネオルックスランプ NH700F～NH1000F 水銀ランプ HF700(X)～HF1000(X)
HT-10368M HT-10368M-T1 (前面ガラス光触媒膜付)	一般形 (重耐塩耐食形)	中角形	ネオハライドランプ M700B-J,M1000B-J HL-ネオハライドランプ M700・L-J,M1000・L-J HL-ネオルックスランプ(D) NH660・L,NH660D・L NH940・L ネオルックスランプ NH700～NH1000 水銀ランプ H700(X)～H1000(X)
HT-20362N	一般形 (重耐塩耐食形)	狭角形	ネオハライドランプ M2000B-J/BH

■各部のなまえ

普及形器具



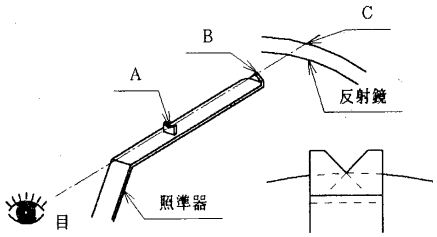
一般形（耐塩耐食形・重耐塩耐食形）



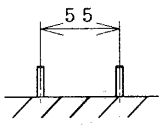
■器具の取り付けかた

① 回転台に取付穴が右図のように設けてあります。適用ボルト（Ｍ１６×２本）でゆるみのないよう平座金，バネ座金を入れて締め付けてください。
取り付けに不備がありますと落下の原因となります。

② 目的の方向に器具を調整して、ボルトとハンドルをしっかり締め付けてください。
照射方向の調整は回転台、目盛板の刻印に照射角度を合わせてください。
照準器による照射方向の調整は下図のようにＡ、Ｂ、Ｃ３点で合わせてください。
照準器は高級形・耐塩耐食形・重耐塩耐食形（超狭角形は除く）のみについています。

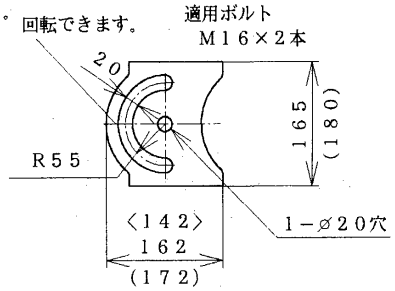


取り付け



ボルト設置寸法

目盛刻印１８０°回転できます。



〈 〉寸法は４００Ｗタイプの寸法を示す。
( ) 寸法はＨＴ−２０３６２Ｎの寸法を示す。

■電線の接続のしかた

一般形器具

① 器具の口出線は２０㎝～３０㎝です。安定器の二次側電線を器具の口出線に結線してください。
結線箇所はテーピングなどで、しっかり防水、絶縁処理を行ってください。

② アース端子を利用して接地してください。

口出線の結線が不完全な場合には、絶縁不良による発熱、火災の原因となります。

配線工事

アース線の結線が不完全な場合には、感電の原因となります。

アース工事

③ 接続した電源線はゆれないように必ず保持してください。この場合ランプ交換のためにケーブルに余裕をもたせてください。
（注）安定器二次側配電線を送り配線には出来ません。
（注）安定器二次側配電線は６００Ｖ架橋ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケーブル（ＣＶ）と同等以上の性能を有するケーブルをご使用ください。

高級形・耐塩耐食形・重耐塩耐食形器具

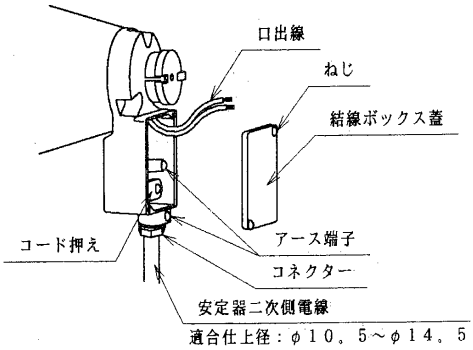
① ねじをゆるめて結線ボックス蓋をはずしてください。
② 安定器二次側配電線（外径φ１０．５～φ１４．５）の外装シースを１０～１５mmむき、コネクターをゆるめて結線ボックス内に挿入した後、コード押えで固定してください。
③ コネクターをしっかりと締め付けてください。
④ 安定器二次配電線と結線ボックス内の口出線とを結線してください。
結線箇所はテーピングなどで、しっかり絶縁処理を行ってください。
⑤ アース端子を利用して接地してください。（アース端子は結線ボックス内外に２ヶ所あります。
３芯ケーブルをご使用の場合は結線ボックス内のアース端子に配線してください。）

口出線の結線が不完全な場合には、絶縁不良による発熱、火災の原因となります。

配線工事

アース線の結線が不完全な場合には、感電の原因となります。

アース工事



適合仕上径：φ１０．５～φ１４．５

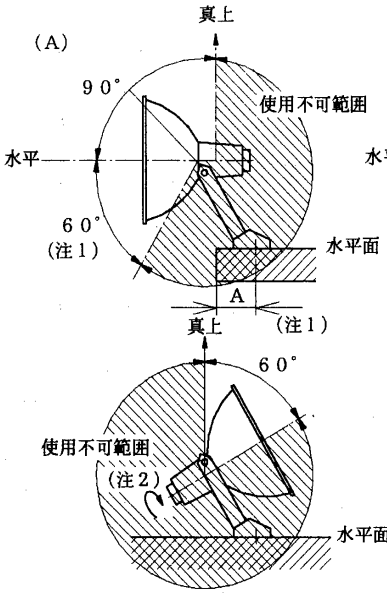
⑥ 結線ボックス蓋を取り付けてねじを締め付けてください。締め付けが不十分な場合はボックス内に雨水が入り絶縁不良の原因となります。
⑦ 接続した安定器二次側配電線はゆれないように必ず保持してください。この場合ランプ交換のために余裕をもたせてください。
（注）電源線の他にアース線を用いる場合は、ボックス外部のアース端子をご使用ください。
（注）安定器二次側配電線を送り配線には出来ません。
（注）安定器二次側配電線は６００Ｖ架橋ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケーブル（ＣＶ）と同等以上の性能を有するケーブルをご使用ください。又、平行ケーブルは用いないでください。コネクター部の防水が不十分となり、絶縁不良の原因となります。

<生産完了 2004年01月01日>

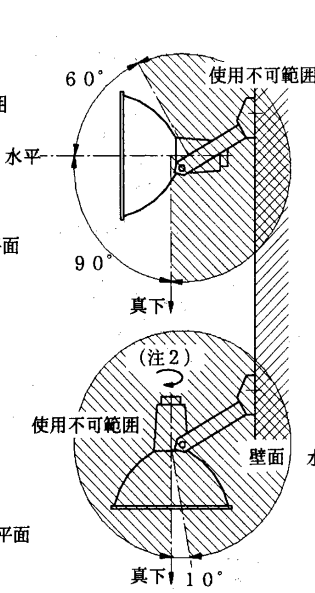
■器具の取付方向と可動範囲

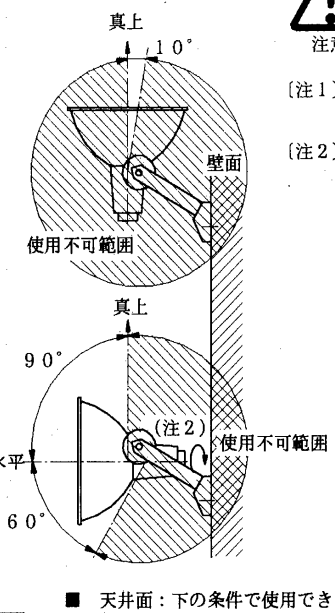
① 回転板に振向角度が表示されているのは水平面取り付け〔A〕の範囲です。取付方向によっては角度表示のない場合や表示があっても振向は不可の場合があります。
② 使用するランプの点灯可能方向によっても振向角度の制限がでてきます。

■ 水平面：下の条件で使用できます。



■ 壁面：下の条件で使用できます。

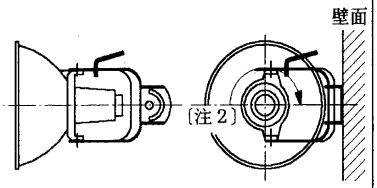




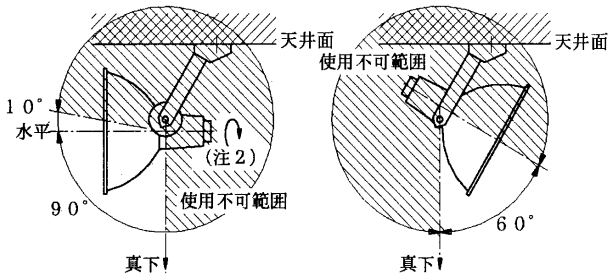
注意

〔注1〕水平面取付で下向き使用の場合取付部の出巾A＝１００㎜以下で取付てください。

〔注2〕フィルターの通気孔が下向きになるように光源筒を回転させて取付てください。



■ 天井面：下の条件で使用できます。但し器具上部は高温となりますので、ビニールクロスなどの壁装材処理や、木材等可燃物の天井面には取り付けないでください。



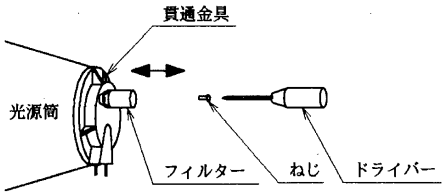
■フィルター交換のしかた

● フィルターは長期間使用すると性能が低下しますので、一般の雰囲気では３年、汚れの激しい工業地帯や海岸地帯では１年に１度の交換が必要です。フィルターはユニット化されていますので容易に交換できます。

一般形器具

① フィルターを取り付けているネジ２本を外してフィルターを貫通金具からはずしてください。
② 新しいフィルターをネジ２本で貫通金具に取り付けてください。
（注）取り付け上下方向を確認の上、逆に取り付けないよう注意してください。

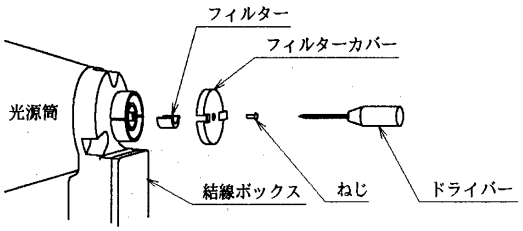
フィルター交換



高級形器具・耐塩耐食形・重耐塩耐食形

① フィルターカバーのねじをはずして、結線ボックスからはずしてください。
② フィルターを結線ボックスよりはずし、新しいフィルターを取り付けてください。
③ 外したフィルターカバーを結線ボックスにネジで取り付けてください。

フィルター交換



■ランプ交換のしかた

① 必ず電源を切ってから行なってください。
② ラッチをはずし、光源筒を開けます。
③ ランプをまわしてはずします。
④ 交換するランプを確実にねじ込みます。
ねじ込みが不十分ですとランプ不点の原因となります。
⑤ 光源筒をラッチ（３ヶ又は４ヶ所）で締め付けてください。
締め付けに不備がありますと、水、水気の侵入により絶縁不良、感電の原因となります。

ランプ交換

■お手入れのしかた

●器具お手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。消灯直後は器具やランプが高温となっていますので、しばらく（２０分～３０分程度）時間をおいてからお手入れを行ってください。
●ホースなどで直接器具に水をかけないでください。また、モップやデッキブラシなどを用いた清掃を行わないでください。器具内への浸水や器具の破損の原因となります。
●ランプや反射鏡内面は、乾いたやわらかい布で拭いてください。ランプはソケットから外して清掃してください。
●器具の外面の汚れは、やわらかい布を水に浸し、よくしぼってからふきとってください。又、光クリーンタイプの前面ガラスは水以外を使用して清掃しないでください。防汚効果が低減することがあります。

注）●光クリーンタイプは酸化チタン膜の干渉縞が見えることがありますが異常ではありません。点灯には影響ありません。
●又、ほこり、ゴミ等の付着物の種類や量によっては、防汚効果が低減することがあります。

■修理サービス

ご使用中または、定期点検において異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店（工事店）、またはお近くの東芝ライテック（株）営業所にご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名および、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社　施設・ＨＩＤ事業部　〒１４０－８６６０　東京都品川区南品川２－２－１３（南品川ＪＮビル）℡（０３）５４６３－８７７６

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(00979)C (NP7152)

＜生産完了 2004年01月01日＞
HT-10050X (4／4)